

インディードゥアイガン ยินดีดอัยกัน

...so that may be glad together. (John ヨハネ 4:36)

YD は、タイ語で「ともに喜びのため」を意味する単語の頭文字です

タイ王国チェンマイ日本語キリスト教会を通してのタイ宣教

YD ミニストリー ニュースレター# 6

2018年 秋号



ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。… ヨハネの福音書 1:14

宣教の主にあって、お祈りとご支援を心より感謝いたします。9月9日、東京フリー・メソジスト教団より、水口功師、野尻道人師をお迎えして、この者のチェンマイ日本語キリスト教会主任牧師就任式が行われました。チェンマイ到着直後から、主任である野尻孝篤師を、明子夫人のご闘病のために日本へお見送りし、実質的に教会をお預かりしてまいりましたが、今回が正式な引き継ぎとなります。日本同盟基督教団からも、飯田仰国外宣教総主事、休暇を合わせてくださった三浦陽子師がご参列くださり、新たなスタートを励ましてくださいました。日本からの温かく力強い祈りとお祝いのメッセージにも、心から感謝いたします。

本来は、あわただしいお別れとなってしまった野尻師ご夫妻においでいただき、司式をしていただく計画でした。ところが、7月末、日本での最後のデブテーションを終えられた直後、孝篤師が心筋梗塞で倒られ、急遽、水口師が司式を引き受けてくださることになりました。準備しておりました野尻師ご夫妻への感謝会も叶わず、教会にとっては、心細さ、寂しさもありました。しかし、これまで14年にわたり、チェンマイ日本語キリスト教会にディアスポラ宣教師を遣わし、祈り続けてきてくださった方々へ、改めて感謝を表す機会をいただいたことは、教会にとっても幸いなことであったと思います。どうぞ、この者と教会の新たな一歩のため、引き続きお祈りください。

運転には慣れつつあります。苦闘中なのは、スタートと同時に牧会との並走となった語学習得です。日本語での牧会、日本からの来客対応が多い環境も相まって、習ったものを使う機会が乏しい現実です。これに気づいているタイ人の信仰の友が、私をたびたび家族や教会の代わりに誘ってくれます。これまでの英語でのコミュニケーションも、意識的にタイ語に切り替え、忍耐強く付き合ってくれるのです。全ては福音のために……。人となって私たちの間に住まわれたことは、主イエス・キリストにある愛を深く感じます。異国にありながら日本語でも宣教できることは恵みですが、タイのことばでも主の愛を分かち合える者として成長していくことができますようお祈りください。



就任式の後。 半数は各地から
駆けつけてくださった皆さんです



チェンマイにはよく虹がかかりますが
ここ最近、やっと見上げる余裕ができました

<祈禱課題>

- ・野尻先生ご夫妻に快復が与えられますように。高齢者の礼拝出席のため会堂移転を必要としている教会の歩みのために
- ・タイ語の学びと運転が守られ、牧会と学生生活を両立していくことができますように。チェンマイ在住の求道者たち、日本人受刑者の救いのために
- ・宣教師ビザを無事に取得し、祈りご支援くださる方々とともに、チェンマイでの牧会と宣教を継続することができますように

<支援窓口>

YD ミニストリー支援会 郵便振替 00870-6-154230
支援会お問合せ先 shimoyamada@mishimagrace.com
電話 Fax 055-989-7802
ホームページ <http://www.yd-ministry.christian.jp/>

(「YD ミニストリー」で ご検索いただいても ご覧いただけます)
日本同盟基督教団事務所 郵便振替 00120-5-142886
(事務所宛は、長谷部愛実への指定献金のみ、ミニストリーに献げられます)